

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ことばとであおう ちいさい おおきい	2	△言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。⇒知技(1)ア △語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ	◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。([知識及び技能](1)ク)	◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ)	【態度】進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって音読しようとしている。
つづけて みよう 一日記ー	4	△長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)ウ ■経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア ■日記や手紙を書くなど、思ったことや伝えたいことを書く活動。⇒思判表B(2)イ	◎【知識・技能】長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)ウ)	◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)	【態度】積極的に経験したことから書くことを見付け、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>声の ものさしを つかおう</p>	<p>3</p>	<p>△音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ ◇身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1)ア ◇相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。⇒思判表A(1)イ ◇伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。</p>	<p>◎【知識・技能】音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p>	<p>【態度】積極的に声の大きさや速さなどを工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。</p>
<p>一 どうじょう人物の した ことに 気をつけて 読もう 「えいっ」</p>	<p>13</p>	<p>△語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク □場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。⇒◎思判表C(1)イ □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ ◇紹介や説明、報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて声に出して確かめたり感想を述べたりする活動。⇒思判表A(2)ア □読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合ったり、演じたりする活動。⇒思判表C(2)イ</p>	<p>◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p>	<p>【態度】進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもっておもしろいところを紹介しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

ひろい 公園	2	<p>△共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>◇相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。⇒思判表A(1)イ</p> <p>◇伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ</p> <p>◇話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。⇒◎思判表A(1)エ</p>	◎【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 （〔知識及び技能〕(2)ア）	◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ）	【態度】積極的に自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、学習課題に沿って質問に答えようとしている。
漢字の ひろば ① 画と 書きじゅん	2	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	◎【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 （〔知識及び技能〕(1)エ）		【態度】積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって正しい筆順で漢字を書こうとしている
一年生で 学んだ 漢字 ①	2	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>■経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p>	◎【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 （〔知識及び技能〕(1)エ）	◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bア）	【態度】積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>二 じゅんじょに 気をつけて読み、つながりを見つけよう [すみれと あり]</p>	<p>13</p>	<p>△共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □時間的な順序や事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えること。⇒◎思判表C(1)ア □文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知識・技能】共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思考・判断・表現】「書くこと」において, 語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cア) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え, 内容の大体を捉え, 学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている</p>
<p>「言葉あそび」を しよう</p>	<p>2</p>	<p>△語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク △長く親しまれている言葉遊びを通して, 言葉の豊かさに気付くこと。⇒◎知技(3)イ</p>	<p>◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。([知識及び技能](1)ク) ◎【知識・技能】長く親しまれている言葉遊びを通して, 言葉の豊かさに気付いている。([知識及び技能](3)イ)</p>		<p>【態度】進んで長く親しまれている言葉遊びを通して, 言葉の豊かさに気付こうとし, 学習の見通しをもって音読しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

かたかなで 書く 言葉	3	<p>△長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また, 平仮名及び片仮名を読み, 書くとともに, 片仮名で書く語の種類を知り, 文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△身近なことを表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き, 語彙を豊かにすること。⇒知技(1)オ</p>	◎【知識・技能】片仮名で書く語の種類を知り, 文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)ウ)		【態度】積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし, 今までの学習を生かして文を書こうとしている。
三本でしらべてしょうかいしよう 図書館で本をさがそう	2	△読書に親しみ, いろいろな本があることを知ること。⇒◎知技(3)エ □文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。⇒◎思判表C(1)ウ	◎【知識・技能】読書に親しみ, いろいろな本があることを知っている。([知識及び技能](3)エ)	◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cウ)	【態度】積極的に読書に親しみ, 学習の見通しをもって本の探し方を知ろうとしている。
「生きものクイズ」を作ろう	6	<p>△共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>■経験したことや想像したことなどから書くことを見付け, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にすること。⇒◎B思判表(1)ア</p> <p>■自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p>	◎【知識・技能】共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 経験したことや想像したことなどから書くことを見付け, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bア)</p> <p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bイ)</p>	【態度】積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし, 学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の ひろば ② なかまの 言葉と 漢字</p>	<p>2</p>	<p>△第2学年においては、学年別漢字 配当表の第2学年までに配当されて いる漢字を読むこと。また、第1学年 に配当されている漢字を書き、文や 文章の中で使うとともに、第2学年 に配当されている漢字を漸次書き、 文や文章の中で使うこと。⇒◎知 技(1)エ △身近なことを表す語句の量を増 し、話や文章の中で使うとともに、言 葉には意味による語句のまとまりが あることに気付き、語彙を豊かにす ること。⇒知技(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】前学年や当該 学年で配当されている漢字を 文や文章の中で使っている。 ([知識及び技能](1)エ) 【態度】積極的に前学年や当該 学年で配当されている漢字を 書き、学習の見通しをもって漢 字の意味のつながりを知ろうと している。</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該 学年で配当されている漢字を 書き、学習の見通しをもって漢 字の意味のつながりを知ろうと している。</p>
<p>うれしく なる 言葉</p>	<p>4</p>	<p>△言葉には、事物の内容を表す働 きや、経験したことを伝える働きが あることに気付くこと。⇒◎知技(1) ア △身近なことを表す語句の量を増 し、話や文章の中で使うとともに、言 葉には意味による語句のまとまりが あることに気付き、語彙を豊かにす ること。⇒知技(1)オ ◇身近なことや経験したことなどか ら話題を決め、伝え合うために必要 な事柄を選ぶこと。⇒思判表A(1) ア ◇伝えたい事柄や相手に応じて、声 の大きさや速さなどを工夫すること。</p>	<p>◎【知識・技能】言葉には、事物 の内容を表す働きや、経験した ことを伝える働きがあることに 気付いている。([知識及び技 能](1)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこ と・聞くこと」において、伝えたい 事柄や相手に応じて、声の大き さや速さなどを工夫している。 ([思考力、判断力、表現力等] Aウ)</p>	<p>【態度】積極的に言葉には事物 の内容を表す働きや経験したこ とを伝える働きがあることに気 付こうとし、学習の見通しをもっ て「うれしくなる言葉」を伝え合 おうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>四 くりかえしに 気をつけて、とうじょう人物の様子を読もう きつねの おきゃくさま</p>	<p>15</p>	<p>△語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク ■文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けること。⇒思判表B(1)オ □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。([知識及び技能](1)ク)</p>	<p>【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。([思考力、判断力、表現力等]Bオ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。([思考力、判断力、表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って好きな場面を発表しようとしている。</p>
<p>いなばの しろうさぎ</p>	<p>5</p>	<p>△昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しむこと。⇒◎知技(3)ア</p>	<p>◎【知識・技能】昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。([知識及び技能](3)ア)</p>		<p>【態度】進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。</p>
<p>「かんさつ発見カード」を書こう</p>	<p>4</p>	<p>△文の中における主語と述語との関係に気付くこと。⇒◎知技(1)カ △共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p>	<p>◎【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。([知識及び技能](1)カ) ◎【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Bイ)</p>	<p>【態度】粘り強く事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、学習の見通しをもって「かんさつ発見カード」を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>「言葉のなかまさがしゲーム」をしよう</p>	<p>2</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。</p>
<p>話したいな、聞きたいな、夏休みのこと</p>	<p>5</p>	<p>△音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ ◇相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。⇒◎思判表A(1)イ ◇伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ</p>	<p>◎【知識・技能】姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。([知識及び技能](1)イ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Aイ)</p>	<p>【態度】進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。</p>
<p>漢字のひろば ③ 二つの漢字でできている言葉</p>	<p>2</p>	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ △身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒知技(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字のひろば ③ 一年生で学んだ漢字 ②</p>	<p>2</p>	<p>△文の中における主語と述語との関係に気付くこと。⇒◎知技(1)カ ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。([知識及び技能](1)カ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。</p>
<p>五 したことや言ったことから、登場人物の考えを読もう 「わにのおじいさんのたからもの」</p>	<p>12</p>	<p>△言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。([思考力、判断力、表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。</p>
<p>はんたいのいみの言葉, にたいみの言葉</p>	<p>2</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>六 まとまりを考えて書く町の「すてき」をつたえます</p>	<p>11</p>	<p>△長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また, 平仮名及び片仮名を読み, 書くとともに, 片仮名で書く語の種類を知り, 文や文章の中で使うこと。⇒知技(1)ウ</p> <p>■自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p> <p>■語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■文章を読み返す習慣を付けるとともに, 間違いを正したり, 語と語や文と文との続き方を確かめたりすること。⇒◎思判表B(1)エ</p>	<p>【知識・技能】長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bイ)</p> <p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 文章を読み返す習慣を付けているとともに, 間違いを正したり, 語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え, 今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。</p>
<p>七 しゃしんをくらべて, 考えようこの間に何があった?</p>	<p>2</p>	<p>△共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>■自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p> <p>□時間的な順序や事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えること。⇒◎思判表C(1)ア</p> <p>□文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bイ)</p> <p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら, 内容の大体を捉えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cア)</p> <p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解し, 学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>一 じゅんじょや様子に気をつけて読もう さけが大きくなるまで</p>	<p>11</p>	<p>△共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ◇相手に伝わるように, 行動したことや経験したことに基づいて, 話す事柄の順序を考えること。⇒思判表A(1)イ □文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。⇒◎思判表C(1)ウ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オカ</p>	<p>◎【知識・技能】共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において, 相手に伝わるように, 行動したことや経験したことに基づいて, 話す事柄の順序を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aイ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cウ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において, 文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し, 学習課題に沿ってさけが大きくなる様子を説明しようとしている。</p>
<p>二 様子をよく見て, くわしく書こう おもしろいもの, 見つけたよ</p>	<p>10</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き, 語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ ■語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表◎B(1)ウ ■文章を読み返す習慣を付けるとともに, 間違いを正したり, 語と語や文と文との続き方を確かめたりすること。⇒思判表B(1)エ ■文章に対する感想を伝え合い, 自分の文章の内容や表現のよいところを見付けること。⇒◎思判表B(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し, 文章の中で使っているとともに, 言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き, 語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 語と語や文と文との続き方に注意しながら, 内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ) ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において, 文章に対する感想を伝え合い, 自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。([思考力, 判断力, 表現力等]Bオ)</p>	<p>【態度】進んで文章に対する感想を伝え合い, 学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>しを読もう てんとうむし 木</p>	<p>2</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。⇒思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。〔知識及び技能〕(1)オ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p>	<p>【態度】進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。</p>
<p>三 だれが、どのようにかわったかを考えて読もう 「ないた赤おに」</p>	<p>7</p>	<p>△語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)</p>	<p>【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。</p>
<p>「お話びじゅつかん」を作ろう</p>	<p>5</p>	<p>△読書に親しみ、いろいろな本があることを知ること。⇒◎知技(3)エ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ □文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知識・技能】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。〔知識及び技能〕(3)エ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)</p>	<p>◎【知識・技能】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。〔知識及び技能〕(3)エ) 【態度】積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>四 しつもんしたり答えたりして、話し合おう 「クラスお楽しみ会」をひらこう</p>	<p>8</p>	<p>△共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ◇互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと。⇒◎思判表A(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。([思考力、判断力、表現力等]A才)</p>	<p>【態度】積極的に互いの話に関心をもち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。</p>
<p>みじかい言葉で</p>	<p>5</p>	<p>△言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことを短い言葉で書こうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ④ 漢字のつかい方と読み方</p>	<p>2</p>	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。([知識及び技能](1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって漢字を正しく使おうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ④ 一年生で学んだ漢字 ③</p>	<p>2</p>	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>五 わかりやすくせつめいするための、くふうをたしかめよう 「しかけ絵本」を作ろう</p>	<p>12</p>	<p>△言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。⇒知技(1)ア ■自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒思判表B(1)イ □時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。⇒◎思判表C(1)ア □文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Bイ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。([思考力、判断力、表現力等]Cア) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。([思考力、判断力、表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。</p>
<p>おもちゃのせつめい書を書こう</p>	<p>7</p>	<p>△共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりすること。⇒◎思判表B(1)エ</p>	<p>◎【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。([思考力、判断力、表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。</p>
<p>しを読もう せかいじゅうの海が</p>	<p>2</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ □文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。([思考力、判断力、表現力等]Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、学習の見通しをもって想像したことを発表しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>六 場面や人物の様子をくわしく読もう かさこじぞう</p>	<p>11</p>	<p>△語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。⇒◎知技(1)ク ◇伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ □場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。([知識及び技能](1)ク)</p>	<p>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Aウ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cエ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cカ)</p>	<p>【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。</p>
<p>むかしのあそび</p>	<p>3</p>	<p>△昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しむこと。⇒知技(3)ア △長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付くこと。⇒◎知技(3)イ</p>	<p>◎【知識・技能】長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。([知識及び技能](3)イ)</p>		<p>【態度】進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付き、学習の見通しをもってかるたを楽しもうとしている。</p>
<p>むかしのあそびをせつめいしよう</p>	<p>4</p>	<p>△音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ ◇相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。⇒◎思判表A(1)イ</p>	<p>◎【知識・技能】姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。([知識及び技能](1)イ)</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aイ)</p>	<p>【態度】進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして昔の遊びの遊び方を説明しようとしている。</p>
<p>主語とじゅつ語</p>	<p>3</p>	<p>△文の中における主語と述語との関係に気付くこと。⇒◎知技(1)カ</p>	<p>◎【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。([知識及び技能](1)カ)</p>		<p>【態度】積極的に文の中における主語と述語との関係に気付き、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ⑤ 同じ読み方の漢字</p>	<p>2</p>	<p>△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。〔知識及び技能〕(1)エ</p>		<p>【態度】積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ読み方の漢字を正しく使おうとしている。</p>
<p>七 じゅんじょに気をつけて書こう こんなことができるようになったよ</p>	<p>13</p>	<p>△長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)ウ ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりすること。⇒◎思判表B(1)エ ■文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けること。⇒◎思判表B(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)ウ</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ) ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ)</p>	<p>【態度】積極的に、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。</p>
<p>音や様子をあらわす言葉</p>	<p>3</p>	<p>△身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。〔知識及び技能〕(1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

漢字の広場 ⑥ 組み合わせてできている漢字	2	△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ	◎【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。〔知識及び技能〕(1)エ		【態度】積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ部分をもつ漢字を正しく使おうとしている。
漢字の広場 ⑥ 一年生で学んだ漢字 ④	2	△第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ ■語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ	◎【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ		◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)
八 場面の様子や登場人物の行動に気をつけて読もう アレクサンダとぜんまいねずみ	16	■自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。⇒思判表B(1)イ □文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。⇒◎思判表C(1)オ □文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。⇒◎思判表C(1)カ	◎【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。〔知識及び技能〕(1)ア)	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ) ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)	【態度】進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>国語の学習 これまで これから</p>	<p>2</p>	<p>◇話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。⇒◎思判表A(1)エ ■経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p>	<p>◎【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ) ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bア)</p>	<p>【態度】進んで経験したことから書くことを見付け、今までの学習を生かして思い出したことや三年生でどんな学習をしたいかを共有しようとしている。</p>
------------------------	----------	--	--	--

<p>教科</p>	<p>国語</p>	<p>学年</p>	<p>第4学年</p>
-----------	-----------	-----------	-------------

<p>単元名</p>	<p>時数</p>	<p>単元の到達目標(小単元のねらい)</p>	<p>単元のまとまりの評価規準</p>		
			<p>知識・技能</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>
<p>四年生で学ぶこと</p>					
<p>わたしは、だあれ</p>	<p>2</p>	<p>◇自分の知りたいことを明確にして、質問をする。 △言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。⇒◎思</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔知識及び技能〕(1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ)</p>	<p>【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習の見通しをもって、自分のカードに書いてある名前をあてようとしている。</p>
<p>春のうたあり</p>	<p>2</p>	<p>△文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。⇒◎知技(1)ク □登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p>	<p>【態度】進んで、登場人物の気持ちの変化や情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって音読したりイメージを広げたりしようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>白いぼうし</p>	<p>10</p>	<p>△様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。⇒◎知技(1)オ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>□場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ</p> <p>□登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>◎【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。([思考力、判断力、表現力等]Cイ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ)</p>	<p>【態度】進んで登場人物の気持ちや性格、情景について具体的に想像し、今までの学習を生かして、登場人物になったつもりで日記を書こうとしている。</p>
<p>ぴったりの言葉、見つけよう</p>	<p>4</p>	<p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p> <p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】進んで経験したことや想像したことなどから書くことを選び、学習の見通しをもって、心が動いたできごとを短い文章で表現しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ① 漢字の部首</p>	<p>2</p>	<p>△漢字の部首について知り、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てる。</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>◎【知技】漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。〔知識及び技能〕(3)ウ)</p>		<p>【態度】進んで、漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習の見通しをもって、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ① 三年生で学んだ漢字 ①</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>△丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒知技(1)キ</p> <p>■書こうとしたことが明確になっている</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。〔思考力、判断力、表現力等〕B才)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>ぞうの重さを量る</p>	<p>2</p>	<p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア □段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)ア</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において, 段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cア)</p>	<p>【態度】粘り強く, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え, 学習の見通しをもって, 考える筋道をつかもうとしている。</p>
<p>花を見つける手がかり</p>	<p>10</p>	<p>△主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ △考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)ア □目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において, 段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて, 叙述を基に捉えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Cア) ◎【思判表】「読むこと」において, 目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約している。([思考力, 判断力, 表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】粘り強く, 考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え, 学習の見通しをもって, 結果と結論のつながりを捉えようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>分類をもとに本を見つけよう</p>	<p>4</p>	<p>△考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア △比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ △幅広く読書に親しみ，読書が，必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒◎知技(3)オ □目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア) ◎【知技】比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ) ◎【知技】幅広く読書に親しみ，読書が，必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。([知識及び技能](3)オ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において，目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約している。([思考力，判断力，表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】進んで比較や分類の仕方を理解し，学習の見通しをもって，分類記号を手がかりに本を探して読もうとしている。</p>
----------------------	----------	---	--	--	--

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

メモの取り方をくふうして聞こう	3	<p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え, 自分の考えを持つこと。⇒◎思判表A(1)エ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において, 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え, 自分の考えをもっている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aエ)</p>	<p>【態度】進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き, 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え, 学習の見通しをもって, 大切なことを落とさないように聞こうとしている。</p>
漢字辞典の引き方	2	<p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>△漢字が, へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。⇒知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>		<p>【態度】積極的に辞書や事典の使い方を理解し, 学習の見通しをもって漢字辞典を活用しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>リーフレットで知らせよう</p>	<p>10</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点を適切に打つこと。また，第3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>■書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の關係に注意したりして，文章の構成を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との關係を明確にして，書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして，文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において，書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の關係に注意したりして，文章の構成を考えている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bイ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との關係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において，間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして，文や文章を整えている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bエ)</p>	<p>【態度】積極的に，書く内容の中心を明確にし，文章の構成を考え，学習の見通しをもってリーフレットの組み立てを考えようとしている。</p>
<p>短歌の世界</p>	<p>4</p>	<p>△易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして，言葉の響きやリズムに親しむこと。⇒◎知技(3)ア</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との關係を明確にして，書き表し方を工夫すること。⇒◎思判</p>	<p>◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして，言葉の響きやリズムに親しんでいる。〔知識及び技能〕(3)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との關係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】進んで易しい文語調の短歌を音読したり暗唱したりするなどし，学習の見通しをもって，言葉のリズムを楽しんだり様子や気持ちを想像したりしようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ② 漢字の音を表す部分</p>	<p>2</p>	<p>△漢字が，へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。⇒◎知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字が，へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。〔知識及び技能〕(3)ウ)</p>		<p>【態度】進んで漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し，学習課題に沿って，「音を表す部分」を漢字を覚えたり使ったりすることに役立てようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ② 三年生で学んだ漢字 ②</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p>
<p>ぞろぞろ(落語)</p>	<p>10</p>	<p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒思判表A(1)ウ □場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ □登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p>	<p>【態度】進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって、落語を音読したり演じたりしようとしている。</p>
<p>「夏の思い出」記者になろう</p>	<p>1</p>	<p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つこと。⇒◎</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔知識及び技能〕(1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ)</p>	<p>【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、学習の見通しをもって、相手の話を引き出す質問をしようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>写真をもとに話そう</p>	<p>6</p>	<p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ◇相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒◎思判表A(1)イ ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。([知識及び技能])(1)イ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能])(2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Aイ) ◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Aウ)</p>	<p>【態度】粘り強く、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように構成を考え、学習の見通しをもって、写真から読み取ったことを話そうとしている。</p>
<p>新聞を作ろう</p>	<p>5</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えること。</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。([知識及び技能])(1)ウ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能])(2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】粘り強く間違いを正したり文章を整えたりし、学習の見通しをもって新聞を作ろうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ③ 送りがなのつけ方</p>	<p>2</p>	<p>△送り仮名は、漢字の読みや意味をはっきりさせるはたらきをもつことを理解し、漢字を正しく使う。</p> <p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ)</p>		<p>【態度】進んで送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字を正しく使おうとしている。</p>
<p>都道府県名に用いる漢字</p>	<p>1</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>■相手や目的を意識して、経験した</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bア)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習課題に沿って、都道府県名を覚えたり書いたりしようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ③ 三年生で学んだ漢字 ③</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>一つの花</p>	<p>9</p>	<p>△様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。 ⇒◎知技(1)オ △考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア □登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで理解し、心に基</p>	<p>◎【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア) ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもっている。([思考力、判断力、表現力等]Cエ)</p>	<p>【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基いて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、心に残った場面をもとに感想文を書こうとしている。</p>
<p>いろいろな手紙を書こう</p>	<p>2</p>	<p>△丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。⇒◎知技(1)キ ■間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p>	<p>◎【知技】丁寧な言葉を使っていると同時に、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。([知識及び技能](1)キ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等]Bエ)</p>	<p>【態度】粘り強く間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認、学習の見通しをもって、送る相手や伝える目的に合わせた手紙を書こうとしている。</p>
<p>修飾語</p>	<p>2</p>	<p>△文の中での修飾語のはたらきを理解する。 △様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。 ⇒知技(1)オ △主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p>		<p>【態度】進んで修飾と被修飾との関係について理解し、学習の見通しをもって、修飾語を見つけたり、修飾語の種類を見分けたりしようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>「ショートショート」を書こう</p>	<p>6</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点を適切に打つこと。また，第3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p> <p>■相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において，相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にしている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bア)</p>	<p>【態度】積極的に，相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりし，学習の見通しをもって「ショートショート」を書こうとしている。</p>
<p>「月」のつく言葉</p>	<p>1</p>	<p>△易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして，言葉の響きやリズムに親しむこと。⇒◎知技(3)ア</p> <p>■相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p>	<p>◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして，言葉の響きやリズムに親しんでいる。〔知識及び技能〕(3)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において，相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にしている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bア)</p>	<p>【態度】進んで「月」に関わる言葉を音読するなどして言葉の響きやリズムに親しみ，学習の見通しをもって「月」に関係する言葉を集めようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>ごんぎつね</p>	<p>8</p>	<p>△様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。 ⇒◎知技(1)オ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>□登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 (〔知識及び技能〕(1)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。(〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって物語のポスターを作ろうとしている。</p>
<p>「読書発表会」をしよう</p>	<p>5</p>	<p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>△幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒◎知技(3)オ</p> <p>□文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。 ⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。(〔知識及び技能〕(2)イ)</p> <p>◎【知技】幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。(〔知識及び技能〕(3)オ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、学習の見通しをもって、「読書発表会」で本を紹介しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>言葉が表す感じ, 言葉から受ける感じ</p>	<p>4</p>	<p>△言葉には, 考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア</p> <p>◇相手に伝わるように, 理由や事例などを挙げながら, 話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。⇒◎思判表A(1)イ</p>	<p>◎【知技】言葉には, 考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において, 相手に伝わるように, 理由や事例などを挙げながら, 話の中心が明確になるように話の構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aイ)</p>	<p>【態度】進んで, 言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとし, 学習課題に沿って, 言葉がもつイメージについて考えようとしている。</p>
<p>新スポーツを考えよう</p>	<p>8</p>	<p>△考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>△比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>◇目的や進め方を確認し, 司会などの役割を果たしながら話し合い, 互いの意見の共通点や相違点に着目して, 考えをまとめること。⇒◎思判表A(1)オ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p> <p>◎【知技】比較や分類の仕方, 必要な語句などの書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において, 目的や進め方を確認し, 司会などの役割を果たしながら話し合い, 互いの意見の共通点や相違点に着目して, 考えをまとめている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aオ)</p>	<p>【態度】積極的に目的や進め方を確認し, 司会などの役割を果たし, 学習の見通しをもってクラスで話し合おうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ④ いろいろな意味を表す漢字</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては, 学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また, 当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き, 文や文章の中で使うとともに, 当該学年に配当されている漢字を</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い, 学習課題に沿って, 漢字がもつ複数の意味について考えようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ④ 三年生で学んだ漢字 ④</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p>
<p>ウミガメの命をつなぐ</p>	<p>9</p>	<p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>■書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ</p> <p>□目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア)</p> <p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)</p>	<p>【態度】積極的に、目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約し、学習の見通しをもって、本教材の紹介文を書こうとしている。</p>
<p>二つのことがらをつなぐ</p>	<p>2</p>	<p>△主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ</p>	<p>◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。〔知識及び技能〕(1)カ)</p>		<p>【態度】進んで接続する語句の役割について理解し、学習の見通しをもって、接続語のはたらしめを意識して正しく使い分けようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>「不思議ずかん」を作ろう</p>	<p>6</p>	<p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p> <p>■間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bア)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ)</p>	<p>【態度】積極的に、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって「不思議ずかん」を作ろうとしている。</p>
<p>故事成語</p>	<p>4</p>	<p>△長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使うこと。⇒◎知技(3)イ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使っている。〔知識及び技能〕(3)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に、長い間使われてきた故事成語の意味を知り、学習の見通しをもってカードにまとめようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>詩を楽しもう</p> <p>いろいろな詩</p> <p>おおきな木</p> <p>とびばこ だんだん</p>	<p>2</p>	<p>△文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。⇒◎知技(1)ク</p> <p>□登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。⇒◎思判表C(1)エ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。([知識及び技能](1)ク)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等]Cエ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもっている。([思考力、判断力、表現力等]Cオ)</p>	<p>【態度】進んで、詩を読んで理解したことに基いて感想や考えをもち、学習の見通しをもって発表し合おうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ⑤</p> <p>熟語のでき方</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、二つの漢字を組み合わせた熟語の構成について考えようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ⑤</p> <p>三年生で学んだ漢字 ⑤</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>■相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くこと</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能](1)エ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>身のまわりの「便利」なものを考えよう</p>	<p>1</p>	<p>△言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。⇒◎思判表A(1)ア</p>	<p>◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔知識及び技能〕(1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。〔思考力、判断力、表現力等〕Aア)</p>	<p>【態度】進んで、目的を意識して日常生活の中から集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって、クラス全体やグループで話し合おうとしている。</p>
<p>「便利」ということ</p>	<p>6</p>	<p>△考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア △比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ △幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。⇒◎知技(3)オ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。⇒◎思判表C(1)オ □文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア) ◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ) ◎【知技】幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。〔知識及び技能〕(3)オ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、「便利」について考えたことを文章にまとめようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>調べてわかったことを発表しよう</p>	<p>8</p>	<p>△比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ</p> <p>◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p>	<p>◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Aウ)</p>	<p>【態度】積極的に、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、見通しをもって調べたことを発表し合おうとしている</p>
<p>点(,)を打つところ</p>	<p>2</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。([知識及び技能](1)ウ)</p>		<p>【態度】進んで句読点のはたらきを理解し、学習課題に沿って、文や文章の中で適切に使おうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>自分の成長をふり返って</p>	<p>9</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点を適切に打つこと。また，第3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ △主語と述語との関係，修飾と被修飾との関係，指示する語句と接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。⇒◎知技(1)カ■ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして，文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)エ ■書こうとしたことが明確になっている</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ ◎【知技】主語と述語との関係，修飾と被修飾との関係，指示する語句と接続する語句の役割，段落の役割について理解している。〔知識及び技能〕(1)カ</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において，間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして，文や文章を整えている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bエ) ◎【思判表】「書くこと」において，書こうとしたことが明確になっているかなど，文章に対する感想や意見を伝え合い，自分の文章のよいところを見付けている。〔思考力，判断力，表現力等〕B才)</p>	<p>【態度】積極的に，書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い，学習の見通しをもって，よりよい表現を選んで文章を書こうとしている。</p>
<p>雪</p>	<p>1</p>	<p>△長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使うこと。⇒◎知技(3)イ ■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使っている。〔知識及び技能〕(3)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】進んで，長い間使われてきた「雪」に関わる言葉の意味を知ろうとし，学習の見通しをもって「雪」に関する詩歌や言葉を集めようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ⑥ 同じ読み方の漢字の使い分け</p>	<p>2</p>	<p>△漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点を適切に打つこと。また，第3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書くこと。⇒◎知技(1)ウ</p>	<p>◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ)</p>		<p>【態度】進んで同じ読み方の漢字の使い分けを理解し，学習課題に沿って，文や文章の中で正しく使おうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ⑥ 三年生で学んだ漢字 ⑥</p>	<p>2</p>	<p>△第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、お話の一場面を書こうとしている。</p>
<p>木竜うるし(人形げき)</p>	<p>8</p>	<p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ</p> <p>■書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。⇒思判表B(1)イ</p> <p>□場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。⇒思判表C(1)イ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつこと。⇒◎</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。〔思考力、判断力、表現力等〕C力</p>	<p>【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基いて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、脚本を物語のように書きかえようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>国語の学習 これまで これから</p>	<p>△相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。⇒◎知技(1)イ ◇話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p> <p>■自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ)</p> <p>◎【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)</p>	<p>【態度】進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、今までの学習を生かして、1年間の国語の学習を振り返ったり次年への希望を話し合ったりしようとしている。</p>
------------------------	---	--	--	--

教科	国語	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自分に質問してみよう	2 (話す聞く2)	△言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。⇒◎思判表A(1)ア	◎【知技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。〔知識及び技能〕(1)ア)	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aア)	【態度】積極的に自分のことを客観的に捉え、今までの学習を生かして質問について考えようとしている。

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>風景 純銀もざいく</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。〔知識及び技能〕(1)オ ◎【知技】文章を音読したり朗読したりしている。〔知識及び技能〕(1)ケ</p>	<p>◎【思判表】人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>【態度】進んで言葉の意味を考え、繰り返しの響きや意味に気をつけて音読しようとしている。</p>
<p>あの坂をのぼれば</p>	<p>2</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。⇒◎知技(1)カ □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ</p>	<p>◎【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。〔知識及び技能〕(1)カ</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ</p>	<p>【態度】進んで言葉の意味を考え、学習の見通しをもって音読しようとしている。</p>
<p>図に表して考えよう</p>	<p>3 (書く3)</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア</p>	<p>◎【知技】情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bア</p>	<p>【態度】粘り強く伝えたいことを明確にしようとし、学習の見通しをもって考えや意見を図に書いてまとめようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>春はあけぼの</p>	<p>3</p>	<p>△親しみやすい古文や漢文，近代以降の文語調の文章を音読するなどして，言葉の響きやリズムに親しむこと。⇒◎知技(3)ア ■目的や意図に応じて，感じたことや考えたことなどから書くことを選び，集めた材料を分類したり関係付けたりして，伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア □文章を読んでまとめた意見や感想を共有し，自分の考えを広げること。⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>◎【知技】親しみやすい古文や漢文，近代以降の文語調の文章を音読するなどして，言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (〔知識及び技能〕(3)ア)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において，目的や意図に応じて，感じたことや考えたことなどから書くことを選び，集めた材料を分類したり関係付けたりして，伝えたいことを明確にしている。 (〔思考力，判断力，表現力等〕Bア) ◎【思判表】「読むこと」において，文章を読んでまとめた意見や感想を共有し，自分の考えを広げている。(〔思考力，判断力，表現力等〕Cカ)</p>	<p>【態度】進んで語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し，学習の見通しをもって『枕草子』ふうの文章を書こうとしている。</p>
<p>薫風 「迷う」</p>	<p>3</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順，文と文との接続の関係，話や文章の構成や展開，話や文章の種類とその特徴について理解すること。 ⇒◎知技(1)カ □事実と感想，意見などとの関係を叙述を基に押さえ，文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。 ⇒◎思判表C(1)ア □目的に応じて，文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり，論の進め方について考えたりすること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】文の中での語句の係り方や語順，文と文との接続の関係，話や文章の構成や展開，話や文章の種類とその特徴について理解している。(〔知識及び技能〕(1)カ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において，事実と感想，意見などとの関係を叙述を基に押さえ，文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(〔思考力，判断力，表現力等〕Cア) ◎【思判表】「読むこと」において，目的に応じて，文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり，論の進め方について考えたりしている。(〔思考力，判断力，表現力等〕Cウ)</p>	<p>【態度】積極的に随筆の特徴について理解し，今までの学習を生かして，者のものの見方や感じ方などに触れ，随筆に親しもうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>随筆を書こう</p>	<p>5 (書く 5)</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ △比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。⇒◎知技(1)ク ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒◎思判表B(1)ア ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。⇒◎思判表B(1)イ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。〔知識及び技能〕(1)オ) ◎【知技】比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。〔知識及び技能〕(1)ク)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bア) ◎【思判表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ)</p>	<p>【態度】積極的に随筆の特徴について理解し、学習課題に沿って心を動かされたできごとから書く事柄を決め、随筆を書こうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ① 三字以上の熟語の構成</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。〔知識及び技能〕(1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって熟語の由来に関心をもち調べようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ① 五年生で学んだ漢字 ①</p>	<p>1</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>雪は新しいエネルギー</p>	<p>5</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ □事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。⇒◎思判表C(1)ア □目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】情報と情報との関係付けの仕方、語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cア) ◎【思判表】「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕</p>	<p>【態度】積極的に雪エネルギーの利用に対する筆者の主張と取り上げた事例の関係、残された課題などを検討し、今までの学習を生かして、筆者の説明の仕方や雪エネルギーの利用について考えをまとめようとしている。</p>
<p>主語と述語の対応をみる</p>	<p>2</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。⇒◎知技(1)カ</p>	<p>◎【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。〔知識及び技能〕(1)カ)</p>		<p>【態度】積極的に主語と述語の対応について理解し、今までの学習を生かして、文のねじれに気づき、正しく直そうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>地域の防災について話し合おう</p>	<p>6 (話す 聞く 6)</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)才 ◇互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。⇒◎思判表A(1)才</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)才)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。([思考力、判断力、表現力等]A才)</p>	<p>【態度】粘り強く意見の違いを大事にしながらか話し合い、学習の見通しをもって考えを深めようとしている。</p>
<p>パンフレットで知らせよう</p>	<p>4(書く4)</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。⇒◎知技(2)イ ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。⇒◎思判表B(1)イ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)エ ■文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)才</p>	<p>◎【知技】情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。([知識及び技能](2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Bイ) ◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bエ) ◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。([思考力、判断</p>	<p>【態度】積極的に相手や目的に応じて内容や構成を考え、学習課題に沿ってパンフレットを作ろうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>雨</p>	<p>1 (書く1)</p>	<p>△語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。⇒ ◎知技(3)ウ ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒思判表P(1)ア</p>	<p>◎【知技】語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】粘り強く「雨」を扱った言語表現を集め、学習の見通しをもって「言葉ノート」を作ろうとしている。</p>
<p>世代による言葉のちがひ</p>	<p>2</p>	<p>△語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。⇒ ◎知技(3)ウ ◇互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたり深めたりすること。⇒思判表P(1)ア</p>	<p>◎【知技】語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。([思考力、判断力、表現力等]Aオ)</p>	<p>【態度】積極的に世代による言葉遣いの違いについて理解し、学習課題に沿って相手や場面に応じて適切な言葉を選んで使おうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ② 複数の意味をもつ漢字</p>	<p>1</p>	<p>△語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。⇒ ◎知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって複数の意味をもつ漢字が構成する熟語の意味を考えようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ② 五年生で学んだ漢字 ②</p>	<p>1 (書く1)</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p> <p>■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。(〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>川とノリオ</p>	<p>7 (話す聞く2)</p>	<p>△比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。⇒◎知技(1)ク △文章を音読したり朗読したりすること。⇒◎知技(1)ケ</p> <p>◇互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。⇒思判表A(1)オ</p> <p>□登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。⇒思判表C(1)◎オ □文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。⇒思判表C(1)◎カ</p>	<p>◎【知技】比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。(〔知識及び技能〕(1)ク) ◎【知技】文章を音読している。(〔知識及び技能〕(1)ケ)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Aオ) ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ) ◎【思判表】「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)</p>	<p>【態度】進んで優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み、学習の見通しをもって優れた表現についての感想を話し合おうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>「教えて！あなたの「とっておき」</p>	<p>2 (話す 聞く 2)</p>	<p>△言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。⇒◎思判</p>	<p>◎【知技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。([思考力、判断力、表現力等]Aエ)</p>	<p>【態度】積極的に話し手の意図を考慮し、今までの学習を生かして自分の意見と比べて考えをまとめようとしている。</p>
<p>詩を味わおう イナゴ</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ □登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。⇒◎思判表C(1)イ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。([知識及び技能](1)オ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。([思考力、判断力、表現力等]Cイ)</p>	<p>【態度】積極的に言葉の広がりを味わい、学習課題に沿って詩の世界を楽しもうとしている。</p>
<p>「知恵の言葉」を集めよう</p>	<p>1 (書く 1)</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ △原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)オ) ◎【知技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p>	<p>【態度】進んで語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習の見通しをもって自分の「知恵の言葉」をつくろうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>物語を作ろう</p>	<p>5 (書く5)</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。⇒◎知技(1)カ ■筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。 ⇒◎思判表B(1)イ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ⇒◎思判表B(1)ウ ■文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。 ⇒◎思判表B(1)オ</p>	<p>◎【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Bイ) ◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等]Bオ)</p>	<p>【態度】積極的に物語のつくりの特徴について理解し、学習課題に沿って写真から想像を広げ、展開を考えて物語を作ろうとしている。</p>
<p>会話を広げる</p>	<p>3 (話す聞く1)</p>	<p>△言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。⇒◎知技(1)ア ◇話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表A(1)エ ◇互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。⇒◎思判表</p>	<p>◎【知技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。([知識及び技能](1)ア)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bエ) ◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等]Bオ)</p>	<p>【態度】積極的に相手とのつながりをつくる言葉の働きを意識し、学習課題に沿って相手との言葉の掛け合いの工夫を考えようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ③ 熟語の使い分け</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っていると同時に、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。([知識及び技能](1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって意味のよく似た熟語の使い方の違いを理解し、使い分けようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ③ 五年生で学んだ漢字 ③</p>	<p>1 (書く 1)</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。〔思考力、判断力、表現力等〕B才)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>あなたはどうか感じる？</p>	<p>1</p>	<p>△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。⇒知技(2)イ □文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。 ⇒◎思判表C(1)才</p>	<p>◎【知技】情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ)</p>	<p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。〔思考力、判断力、表現力等〕C才)</p>	<p>【態度】進んで文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、学習課題に沿って友達と自分の感じ方の違いについて考えようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>ぼくの世界, 君の世界</p>	<p>7 (書く 1)</p>	<p>△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア</p> <p>■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>□目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。⇒◎思判表C(1)ウ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等] Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。([思考力, 判断力, 表現力等] Cウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。([思考力, 判断力, 表現力等] Cウ)</p>	<p>【態度】進んで筆者の考えに気をつけながら、文章の要旨を捉え、自分の経験をふりかえりながら「心の世界」について考えようとしている。</p>
--------------------	-------------------------	--	---	---	---

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>「うれしさ」って何？——哲学対話をしよう</p>	<p>4 (話す聞く3・書く1)</p>	<p>△原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。⇒◎知技(2)ア ◇話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表A(1)エ ◇互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。⇒◎思判表A(1)オ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。([知識及び技能](2)ア)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。([思考力、判断力、表現力等]Aエ) ◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。([思考力、判断力、表現力等]Aオ) 【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的にお互いの考えや意見を関連づけて述べ合い、今までの学習を生かして共通点や相違点をもとに分類しようとしている。</p>
<p>言葉は時代とともに</p>	<p>5 (書く2)</p>	<p>△古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ること。⇒◎知技(3)イ)ウ ■文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。⇒思</p>	<p>◎【知技】古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知っている。([知識及び技能](3)イ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。([思考力、判断力、表現力等]Bカ)</p>	<p>【態度】積極的に言葉がその時代の人々とともに変化してきたことを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>自分の考えを発信しよう</p>	<p>6 (書く6)</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。⇒◎知技(1)カ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ ■引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)エ ■文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。⇒◎思判表B(1)オ ■文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。⇒◎思判表B(1)カ</p>	<p>◎【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。([知識及び技能](1)カ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bエ) ◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等]Bオ) ◎【思判表】「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを</p>	<p>【態度】積極的に情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、学習課題に沿って理由や根拠を示して、説得力のある意見文を書こうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ④ 音を表す部分</p>	<p>1</p>	<p>△語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。⇒◎知技(3)ウ</p>	<p>◎【知技】語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって形声文字について、音と意味、成り立ちも含めて理解しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ④ 五年生で学んだ漢字 ④</p>	<p>1 (書く 1)</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>きつねの窓</p>	<p>8 (書く 2)</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表C(1)オ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。〔知識及び技能〕(1)オ</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。〔思考力、判断力、</p>	<p>【態度】進んで登場人物の心情の変化を考え、学習の見通しをもって想像したことを書こうとしている。</p>

評価規準

学校名: 江戸川区立松江小学校

<p>書評を書いて話し合おう</p>	<p>6 (話す 聞く 2・書 く2)</p>	<p>△日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関わること。⇒◎知技(3)才</p> <p>◇話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。⇒◎思判表A(1)イ</p> <p>◇資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。⇒◎思判表A(1)ウ</p> <p>■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ</p> <p>□文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表C(1)才</p>	<p>◎【知技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関わること。⇒◎知技(3)才</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。([思考力, 判断力, 表現力等]Aイ)</p> <p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Aウ)</p> <p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力, 判断力, 表現力等]Bウ)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。([思考力, 判断力, 表現力等]C才)</p>	<p>【態度】進んで書き表し方に着目して文を整え、これまでに読んだ本の中から好きな本について書評を書き、紹介し合おうとしている。</p>
<p>敬意を表す言い方</p>	<p>2</p>	<p>△日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。⇒◎知技(1)キ</p>	<p>◎【知技】日常よく使われる敬語を理解し、使い慣れている。([知識及び技能](1)キ)</p>		<p>【態度】積極的に語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習課題に沿って敬意を表す言い方を適切に使い分けようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>言葉と私たち</p>	<p>2 (話す 聞く 1・書く1)</p>	<p>△話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。⇒知技(1)イ</p> <p>◇話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。⇒思判表A(1)イ</p> <p>■目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。⇒思判表B(1)ア</p> <p>□目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。⇒◎思判表C(1)ウ</p>	<p>◎【知技】話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。([知識及び技能](1)イ)</p> <p>【</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。([思考力、判断力、表現力等]Aイ)</p> <p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等]Bア)</p> <p>◎【思判表】「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。([思考力、判断力、表現力等]Cウ)</p>	<p>【態度】粘り強く論の進め方について考え、学習の見通しをもって言葉に対する自分の考えを書こうとしている。</p>
<p>漢字の広場 ⑤ 同じ訓をもつ漢字</p>	<p>1</p>	<p>△思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)才</p>	<p>◎【知技】・思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能](1)才)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって異字同訓について理解を深め、関心をもつとともに正しく使い分けようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>漢字の広場 ⑤ 五年生で学んだ漢字⑤</p>	<p>1 (書く 1)</p>	<p>△第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。⇒◎知技(1)エ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒◎思判表B(1)ウ</p>	<p>◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。([知識及び技能])(1)エ)</p>	<p>◎【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ)</p>	<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>伊能忠敬</p>	<p>11 (書く 3)</p>	<p>△文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。⇒知技(1)カ ■目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。⇒思判表B(1)ウ □人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。⇒◎思判表C(1)エ □文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。⇒◎思判表C(1)オ □文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること ⇒◎思判表C(1)カ</p>	<p>【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。([知識及び技能])(1)カ)</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等]Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。([思考力、判断力、表現力等]Cエ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。([思考力、判断力、表現力等]Cオ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。([思考力、判断力、表現力等]Cカ)</p>	<p>【態度】積極的に原因と結果など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って伊能忠敬の生き方を考えたあと、興味のある人物の伝記を読んで、その人物を紹介しようとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>日本語の文字</p>	<p>2</p>	<p>△ 語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。⇒ ◎知技(3)ウ ◇ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。⇒思判</p>	<p>◎【知技】語句の由来などに関心をもっているとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。([知識及び技能](3)ウ)</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。([思考力、判断力、表現力等]Aア)</p>	<p>【態度】積極的に日本語の文字の由来や特徴を理解し、今までの学習を生かして適切に使い分けようとしている。</p>
<p>漢字の広場 ⑥ さまざまな読み方</p>	<p>1</p>	<p>△ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。⇒◎知技(1)オ</p>	<p>◎【知技】思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。([知識及び技能](1)オ)</p>		<p>【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって同形異語や熟字訓、同字異訓についての理解を深め、言葉の使い方に関心をもとうとしている。</p>

評価規準

学校名：江戸川区立松江小学校

<p>ひろがる言葉</p>	<p>8 (話す 聞く 4・書 く4)</p>	<p>△話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。⇒◎知技(1)イ ◇目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。⇒◎思判表A(1)ア ◇互いの立場や意図を明確にしなが ら計画的に話し合い、考えを広げ たりまとめたりすること。⇒◎思判 表A(1)オ</p> <p>■目的や意図に応じて簡単に書い たり詳しく書いたりするとともに、事 実と感想、意見とを区別して書いたり するなど、自分の考えが伝わるよう に書き表し方を工夫すること。⇒ ◎思判表B(1)ウ ■文章全体の構成や展開が明確に なっているかなど、文章に対する感 想や意見を伝え合い、自分の文章 のよいところを見付けること。⇒◎ 思判表B(1)カ</p>	<p>◎【知技】話し言葉と書き言葉と の違いに気付いている。([知 識及び技能](1)イ)</p>	<p>◎【思判表】「話すこと・聞くこと」 において、目的や意図に応じ て、日常生活の中から話題を 決め、集めた材料を分類したり 関係付けたりして、伝え合う内 容を検討している。([思考力、 判断力、表現力等]Aア) ◇「話すこと・聞くこと」におい て、互いの立場や意図を明確 にしなが ら計画的に話し合い、 考えを広げたりまとめたりして いる。([思考力、判断力、表現 力等]Aオ) ◎【思判表】「書くこと」におい て、目的や意図に応じて簡単に 書いたり詳しく書いたりしている とともに、事実と感想、意見と を区別して書いたりしているな ど、自分の考えが伝わるように 書き表し方を工夫している。 ([思考力、判断力、表現力等] Bウ) ◎【思判表】「書くこと」におい て、文章全体の構成や展開が 明確になっているかなど、文章 に対する感想や意見を伝え合 い、自分の文章のよいところを 見付けている。([思考力、判断 力、表現力等]Bカ)</p>	<p>【態度】積極的に卒業を前に六 年間の言葉の学びを振り返り、 成長を自覚するとともに、中学 校での新しい言葉との出会い の希望を持つとうとしている。</p>
---------------	---	--	---	--	--